

2019-2020 年度ガバナー公式訪問報告

総社ロータリークラブ

幹事 高橋 貢

令和元年 8 月 29 日 (木) 古瀬 俱之 ガバナー、山代 裕始 地区代表幹事・地区大会実行委員長をお迎えして 11:00 からの「会長・幹事懇談会」の後 12:30 から「ガバナー公式訪問例会」を開催しました。

ガバナーのご講演では R I のロゴマークとテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」についてのご説明の頂いた後、地区の目標として「ロータリアン、ロータリーに深く関わる人で地域をつなぐ」を提示され、地元との「つながり」の重要性についてお話頂きました。

目標達成について、メジャーリーガーの大谷翔平選手の「目標達成シート」をご紹介され、目標を実現するための方法についてご教示頂きました。大谷選手が高校生時代から目標を持ち、そのために何をすべきなのか・・・と考察していたことを知り「漫然と目先の定期試験や部活での試合のみを考えていた自分の高校生時代」との違いを痛感しました。

また常に言われるロータリーの「奉仕」についても改めてご説明を頂き「奉仕とは何か？」について一同思いを新たにしました。

ガバナーのご講演の後、地区大会実行委員長から出雲の紹介・ご案内を頂き（自身も 3~13 才の期間 隣の松江市で育ちましたので）懐かしく 10 月の地区大会を楽しみに思いました。

ご多忙中にも関わらず遠路はるばる総社にご訪問頂きありがとうございました。